

DIPL 通信第 169 号をお届けします。

4月21日(土)に高校入試ガイダンスを立川校で開催しました。受験生のみならず、中2・中1の皆さんも多くご参加いただき、ありがとうございました。今回は高校受験の基本である、入試の仕組み、内申の必要性、定期試験勉強のやり方の3点に絞ってお話しました。1時間半の盛りだくさんの内容となりましたが、これをただ聞いて終わりにしては何も変わりません。まず定期試験での得点アップと内申点アップのために、個々の課題にしっかりと取り組んでくださいね。

そして高3・中3の受験生に限らず、夏までには是非学校見学に行ってください。受験学年以外でも、行って早すぎるなんてことは決してありません。「前から気になっていた1校だけ…」など最初からこだわるのではなく、多くの学校を見に行ってみてほしいのです。そもそも複数の学校を知らなければ比較しようがありません。色々な学校を見ることで、自分がどのポイントに惹かれるのかが見えてきます。ランキング表やホームページだけで判断するのではなく、実際に自分が行くことでより多くの情報を短時間で知ることができますよ。もちろん DIPL から情報もお伝えしていきますが、これは皆さんの受験です。まずは自分で調べることからスタートです。

さて今号では、私が実体験したテレビニュースの素晴らしさについてお話ししたいと思います。

小島裕未

テレビニュースってすごい！

私の家にはテレビがありません。この話をすると、「え！？テレビがなくてどうやって生活するの？」と聞かれます。が、私は今のところテレビがなくても生活できています。決してテレビが嫌いなわけではなく、むしろテレビは大好きで、実家で生活していた頃は、帰ったらとりあえずテレビをつけるという毎日を送っていました。一人暮らしをするタイミングで、どこを節約するか考え、「テレビは最初はいらない。後で余裕ができたなら買おう。」という結論になっただけなのです。不思議なもので、結局今もそのままテレビのない生活を送っています。

しかし、ただ1点だけテレビがないとものすごく不便なことがありました。それは「テレビニュースが見られないこと」でした。「テレビがないと寂しいかなあ。ドラマが、バラエティ番組が見られないのか…」と呑気に考えていた私にとって、これはとても意外でした。ニュースはネットニュースを見れば良いと思っていましたが、それは大きな間違いだったのです。

ネットニュースは誰もが手軽に読むことができるので、もちろん便利です。しかし見出しだけを見て、自分が興味あるものを無意識に取捨選択してしまうという大きな欠点がありました。例えば、数年前に私が銀座の街を歩いていた時、ゲームのスーパーマリオのキャラクターに扮して実際にマリオカートをしている謎の集団に出くわしたことがありました。あまりの衝撃に、後日友人に話したところ、テレビニュースですでに話題になっており、むしろ「ちょっと前の話だよ。知らなかったの？」と言われ恥ずかしい思いをしました。

それから色々なネットニュースを読むようにしましたが、あまりの膨大な量に、やはり意識していてもどうしても偏りが出てしまうのです。ネットニュースだけでは世の中の流れを知ることはできないのだと、そこで強く感じました。そして改めて気付くのです、テレビニュースはなんて素晴らしいのかということ！

何が素晴らしいのかというと、テレビニュースはその日に起こったことや今大事なことを、ジャンルを問わず知ることができるのです。「今世の中で起こっていることを満遍なく」それがとても大切です。そして何より、「偏りが出てはいけない。意識して…」なんてことを、こちらがいちいち考えなくて良いのでとても楽です。受け身でいながら、短時間に情報を収集できます。そしてご飯を食べながらや、何かをやりながら見るという「ながら見」ができるのも大きな利点です。

特に受験生の皆さんは受験の日まで毎日テレビニュースを見て下さい。受験生になると突然「新聞を毎日読む！」と高い目標を持つ子もいますが、テレビニュースもろくに見たことがないのに、新聞を毎日読み続けるのはとても難しいです。一日、二日で止めてしまっただけでは意味がありません。毎日習慣的にやり続けることが大切なのです。ニュースは時事問題に直結することは間違いありませんが、それだけでなく「今世の中で起きていることを知る」ということが、勉強においても生きていくため（一番身近なのは就活かな？）にも必要で、その知識は様々なことに繋がっていきます。

さて、これだけテレビニュースの素晴らしさを熱弁しましたが、冒頭でお伝えした通り、私の家にはまだテレビがありません。じゃあ先生テレビニュースを見ていないじゃないか！と思われたかもしれませんが、最近の世の中はとても便利になったのです。なんとテレビニュースの放映終了後すぐにネットで配信されるようになりました！もはやテレビがなくてもテレビニュースが見られるようになったのです。しかしこれを読んでいる皆さんのお家には必ずと言っていいほどテレビがありますよね？そんな苦勞をしなくても素晴らしい環境が整っているのだから、是非今日からテレビニュースを見て下さいね。